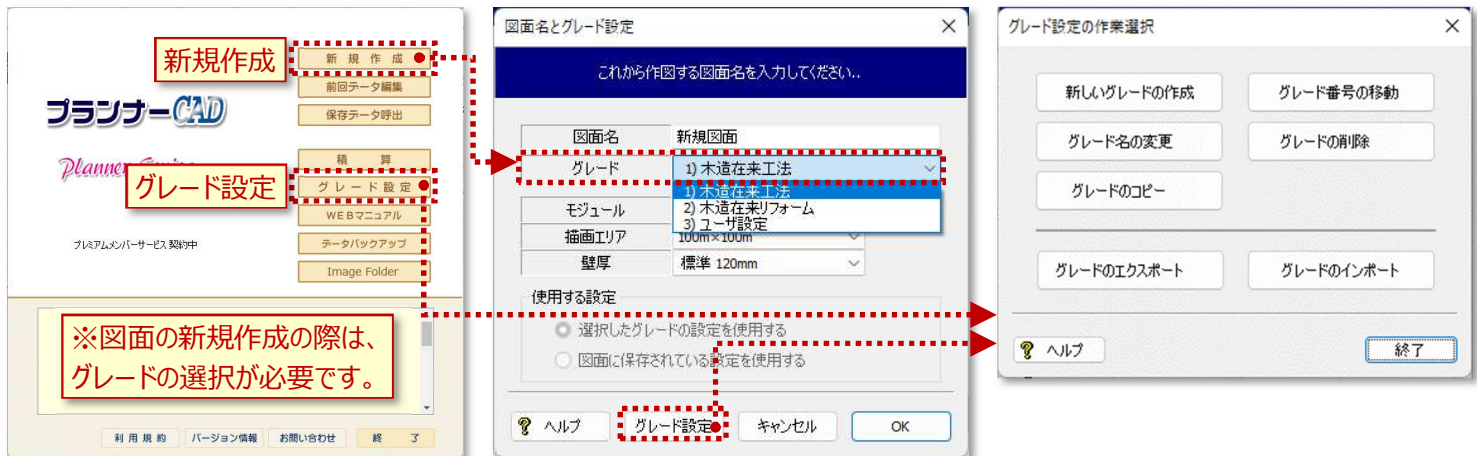


1) グレードの概要

グレードとは、建物タイプ・構造・工法・種別・用途・等級・仕様などがそれぞれ違う建物について、図面の入力環境（モジュール他）・階情報（階高他）・部材型式・仕様書マスタ・見積書式マスタなどを設定したもので、同タイプ建物の図面入力・仕様書作成・積算・見積書作成などの作業を統一簡素化するための機能です。プランナーCAD 専用機能で、最大 100 グレードまでの作成登録が可能です。

※図面の新規作成の際は、グレードの選択が必要です。



グレードの作成タイプ例

- ・木造在来工法、2×4 工法、3 階建木造住宅、RC 造、A タイプ、B タイプ、C タイプ、など...
- ・洋風住宅、和風住宅、新築工事、リフォーム工事、など...
- ・注文住宅、建売住宅、賃貸住宅、商業ビル、マンション、など...

グレード別に設定を保持するマスタの概要

以下の各マスタ等については、グレード別に設定を保持します。

※各マスタの設定起動や概要等については、以降『3) グレードのマスタ設定』の各マスタの解説を参照ください。

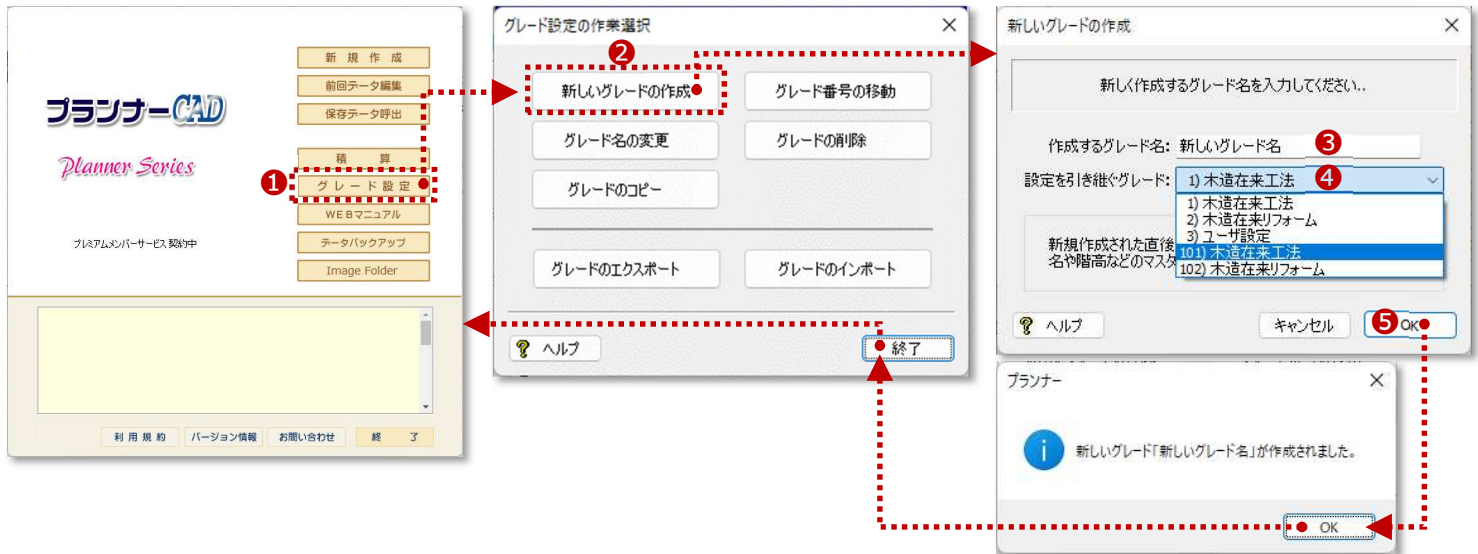
- | | |
|---------------|--|
| ① 環境設定 | : 環境設定の、モジュール・部屋マスタ・平面表示設定など... |
| ② 階高設定 | : 階高設定の、階名称・床高・階高・桁高・基礎高・窓高など... |
| ③ 材質コーディネート設定 | : 平面入力画面「材質」で設定された、パース材質の割り当て情報。（外装画面・パース画面「材質」でも設定可能） |
| ④ 入力設定 | : 間仕切・建具・部品など、データ入力全般の各入力設定ダイアログで初期表示する数値入力等全般。 |
| ⑤ 型式登録と選択 | : 建具・部品など、型式登録対象部材全般の型式・単価・集計先などの登録と選択。 |
| ⑥ 構造関連マスタ | : 設計柱データ・基礎伏図・床伏図・木拾い・矩計図など、構造関連の入力設定及び自動処理マスタ。 |
| ⑦ 設計図面出力設定 | : 設計図面 DXF 出力（配置図・平面図・立面図・伏図・矩計図・展開図など...）の作図条件設定。 |
| ⑧ リフォーム積算マスタ | : リフォーム積算の積算範囲自動設定マスタ。 |
| ⑨ 仕様書マスタ | : 仕様書マスタ（仕様書のひな形）の設定や仕様書部材の登録情報。 |
| ⑩ 見積書式マスタ | : プランナーCAD 内蔵見積書の見積書式（見積フォーム）の設定。 |

2) グレードの新規作成

グレードの新規作成は、既存グレードの設定を引き継いで（複写して）作成します。（空状態からのグレード新規作成は不可）

複写作成後、必要に応じて設定変更します。 ※設定変更の概要については、以降『3) グレードのマスタ設定』の各解説を参照ください。

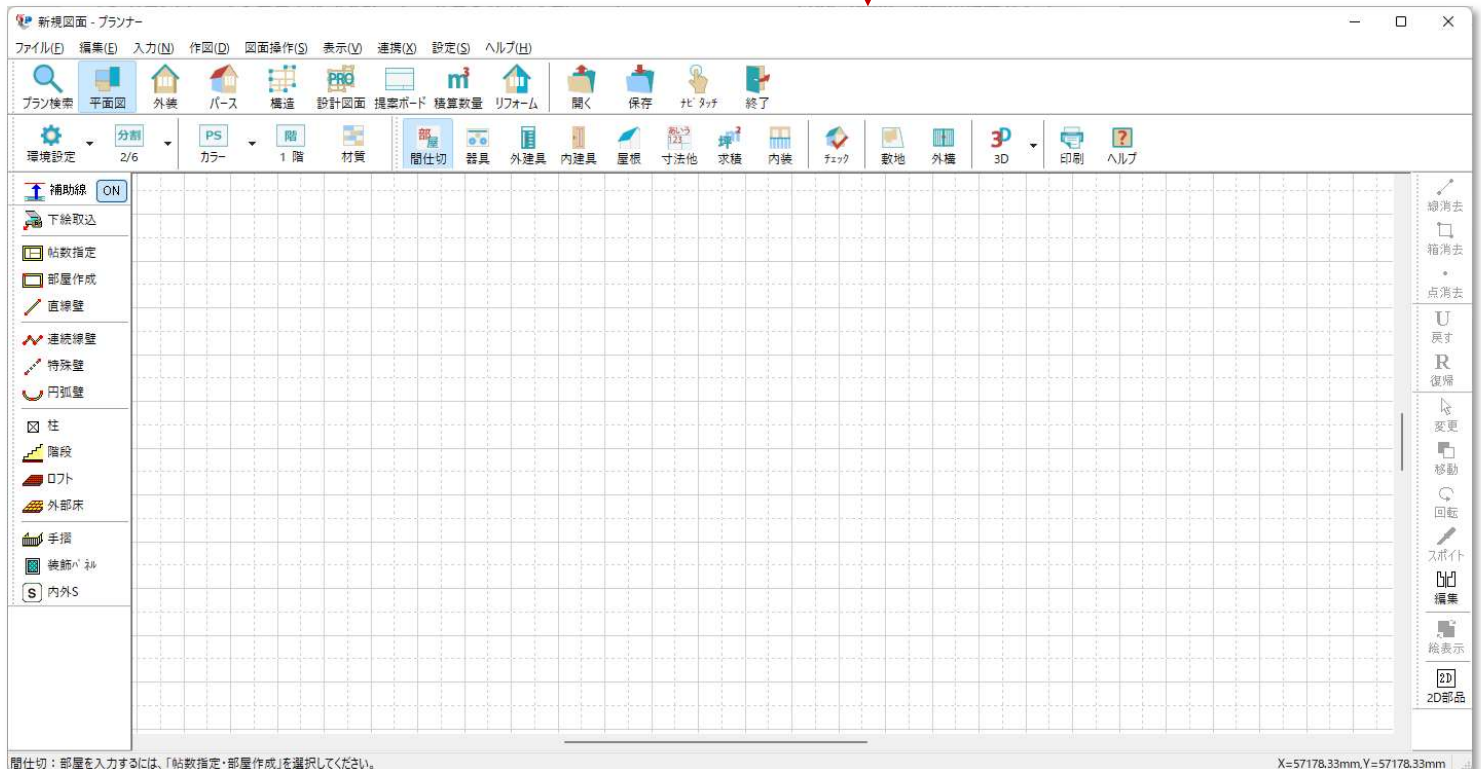
- ①：メインメニューの「**グレード設定**」を選択します。（※「新規作成」選択後の「グレード設定」からも設定可能です。）
- ②：「**新しいグレードの作成**」を選択します。
- ③：「**作成するグレード名**」を入力します。（作成後「グレード名の変更」で変更も可能です。）
- ④：「**設定を引き継ぐグレード**」を選択します。 ※No101以降には、製品出荷時のサンプルグレード（複写用）を格納しています。
- ⑤：「新しいグレードの作成」の「**OK**」選択で作成終了メッセージが表示されたら新規作成終了ですので、メインメニューまで戻ります。



3) グレードのマス設定

グレードのマス設定は、プランナーCAD 入力画面での設定変更結果により随時更新しますので、
グレードを新規作成した直後にグレードのマス設定を変更する場合は、
新規作成で、作成したグレードを選択し、簡単なサンプル図面を新規作成して以降各設定の確認変更を行うと良いでしょう。

- ①：メインメニューの「**新規作成**」を選択します。
- ②：「**図面名**」を入力します。
- ③：「**グレード**」で、設定変更を行うグレードを選択します。
- ④：「**モジュール・描画エリア・壁厚**」を設定します。
- ⑤：「**OK**」選択で、プラン入力画面が起動します。



3) グレードのマス設定 - 1 環境設定

環境設定で、モジュール・部屋マス・平面表示設定などのマス設定を行います。 ※グレード別に設定を保持します。

※「①環境設定、②部屋マス、③平面表示設定」は、ツールバー「環境設定」から起動の他、ツールバー「ナビタッチ」からも起動可能です。

①：環境設定：モジュールなどを設定します。 ※設定の詳細は、ダイアログの「ヘルプ」を参照ください。

設定変更結果はプランデータ単位で保持しますので、

グレードマスを更新する場合はダイアログ下段の「グレードマスに保存」を選択します。

②：部屋マス：部屋設定を階別 40 室の部屋単位に設定します。 階間コピーも可能です。

※設定の詳細は、ダイアログの「ヘルプ」を参照ください。

設定変更結果はプランデータ単位で保持しますので、

グレードマスを更新する場合はダイアログ下段の「グレードマスに保存」を選択します。

③：平面表示設定：平面入力画面の表示対象・色・フォントなどの設定を行います。 ※設定の詳細は、ダイアログの「ヘルプ」を参照ください。

平面表示設定は、プランデータ単位ではなく、データ共通のマスとして、グレード別の設定を随時更新します。

「①環境設定、②部屋マス、③平面表示設定」は、「環境設定」からの他、「ナビタッチ」からも起動可能です。

① 環境設定

入力環境の設定

グリッド表示とカーソル移動単位の同期入力 ☒

モジュール 910 mm

縦線の間隔 910 mm

横線の間隔 910 mm

真壁の厚み 52.5 mm

大壁の厚み 52.5 mm

外壁の厚み 52.5 mm

管柱の太さ 105 mm

カーソル移動単位 半間の1/6(5.0寸)

描画エリア 100m×100m

基本設定 階高設定

ヘルプ グレードマスに保存 キャンセル OK

② 部屋マス

部屋マス [グレード: 新しいグレード名]

No.	用途	日本語名	英語名	柱	壁	長押	床高(FL)	天井高	巾木・H	床仕上げ	平均広さ
1	玄関	玄関	Entrance	柱無	大壁	無し	-150 mm	215 mm	35 mm		3 m ²
2	廊下	廊下	Hall	柱無	大壁	無し	0 mm	65 mm	35 mm		5 m ²
3	階段	階段	Staircase	柱無	大壁	無し	0 mm	65 mm	35 mm		3 m ²
4	廊下	ホール	Hall	柱無	大壁	無し	0 mm	65 mm	35 mm		3 m ²
5	吹抜け	吹抜け	Void	柱無	大壁	無し	0 mm	0 mm			4 m ²
6	トイレ	トイレ	W.C	柱無	大壁	無し	0 mm	65 mm	35 mm		2 m ²
7	洗面	洗面	Sanitary	柱無	大壁	無し	0 mm	65 mm	35 mm		3 m ²
8	浴室	浴室	Bathroom	柱無	大壁	無し	-100 mm	0 mm			3 m ²
9	家事室	ユーティリティ	Utility	柱無	大壁	無し	0 mm	65 mm	35 mm		4 m ²
10	台所	台所	Kitchen	柱無	大壁	無し	0 mm	65 mm	35 mm		9 m ²

階間コピー 部屋名称 日本語名 初期化 カスタム表示設定 パターン編集

外部階設定 平面表示 グラデーション

ヘルプ マス設定 グレードマスに保存 キャンセル OK

③ 平面表示設定

表示対象 平面表示色 フォント 部屋の広さ グリッド・補助線

■平面入力モード表示設定 (共通)

グリッド ☐ 3D部品(標準) ☐

寸法線 ☐ 3D部品(AM/3DC) ☐

文字 ☐ 2D部品 ☐

〈部屋情報〉

部屋名 ☐

部屋属性表示 ☐

柱 ☐

AM照明 ☐

3DC照明 ☐

〈敷地/外構情報〉

敷地 ☐

階地 ☐

道路 ☐

外構(標準) ☐

外構(拡張) ☐

■個別値設定

部屋床面 ☐ 屋根(下層階) ☒

書込プリント(アップグレード機能)では、グリッド・補助線は表示されません。

ヘルプ 出荷時に戻す キャンセル OK

3) グレードのマス設定 - 2 階高設定

階高設定で、階名称・階高などのマス設定を行います。

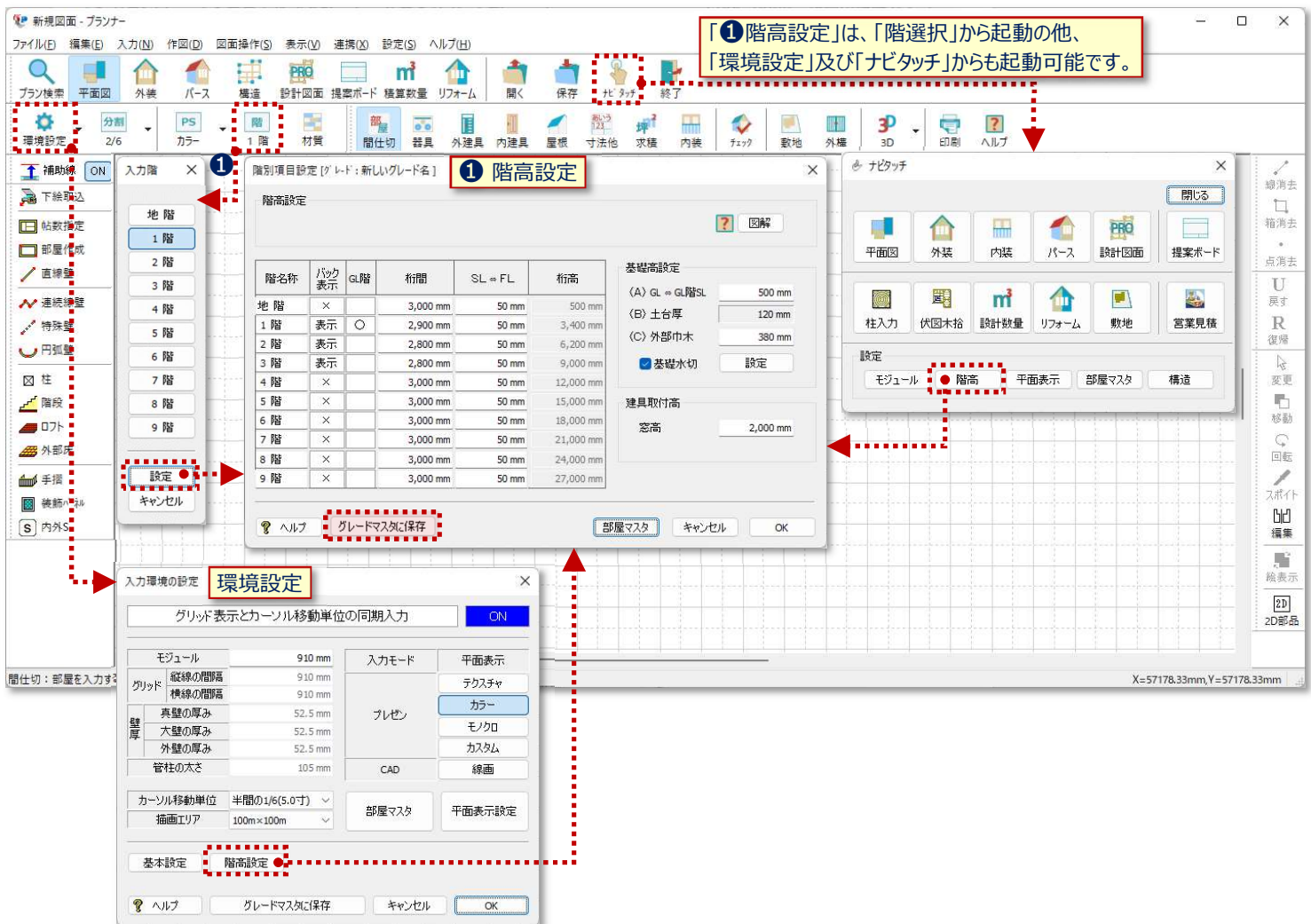
※「**① 階高設定**」は、ツールバー「**階選択**」から起動の他、ツールバー「**環境設定**」及び「**ナビタッチ**」からも起動可能です。

※グレード別に設定を保持します。

①：階高設定：階名称・床高・階高・桁高・基礎高・窓高などを設定します。 ※設定の詳細は、ダイアログの「ヘルプ」を参照ください。

設定変更結果はプランデータ単位で保持しますので、

グレードマスを更新する場合はダイアログ下段の「**グレードマスに保存**」を選択します。



3) グレードのマスタ設定 - 3 材質コーディネート設定

パースの各部位で使用する材質の初期値を登録する機能です。

平面入力画面の「**材質**」で設定の他、**外装画面・パース画面**の「**材質**」でも共通の設定が可能です。

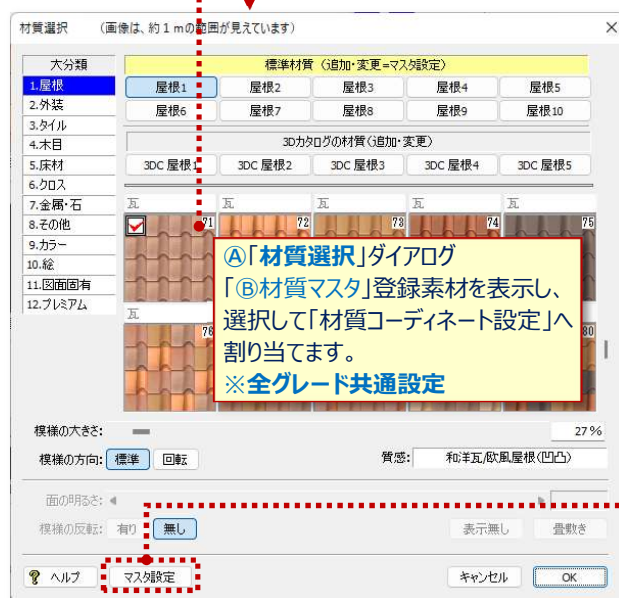
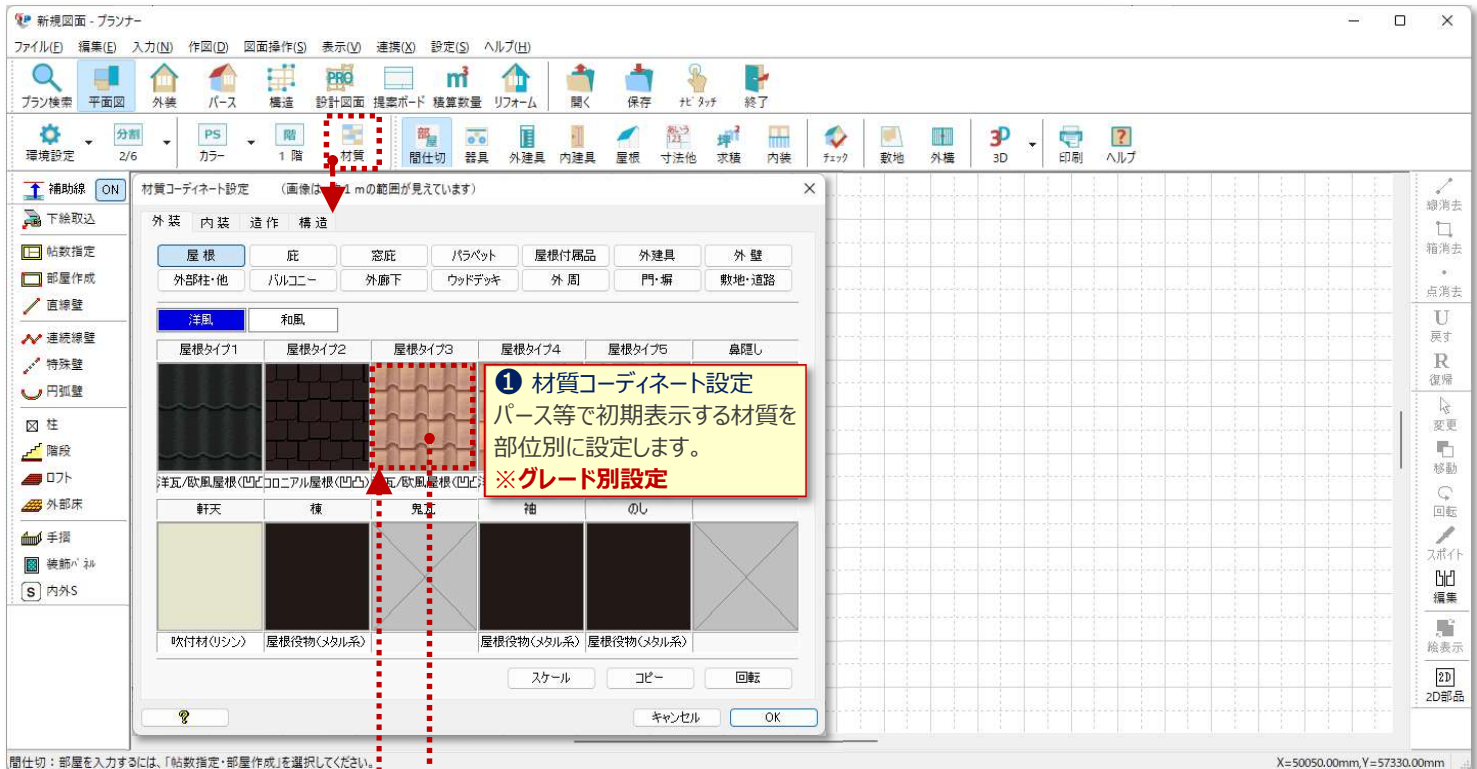
※設定の詳細は、ダイアログの「ヘルプ」を参照ください。

①：材質コーディネート設定：パース等で初期表示する材質を部位別に設定します。 ※**グレード別に設定を保持します。**

※「材質コーディネート設定」関連の以下④⑤ダイアログの設定は、**全グレード共通**の設定として保持します。

④「**材質選択**」ダイアログ：「⑤**材質マスタ**」登録素材を表示し、選択して「材質コーディネート設定」へ割り当てます。

⑤「**材質マスタ**」ダイアログ：素材画像の取込登録等を行います。



3) グレードのマスタ設定 - 4 入力設定

平面入力画面上段ツールバー「平面図・外装」選択時のデータ入力コマンド（間仕切・器具・建具・屋根・内装・敷地など下記全般）の、「入力設定」ダイアログの設定変更結果をグレードマスタに保持し、

保持した入力設定を次回入力時に初期表示して、同タイプのプラン入力操作を簡素化します。 ※グレード別に設定を保持します。

①：入力設定：以下の入力設定など、入力設定全般が対象です。 ※設定の詳細は、各ダイアログの「ヘルプ」を参照ください。

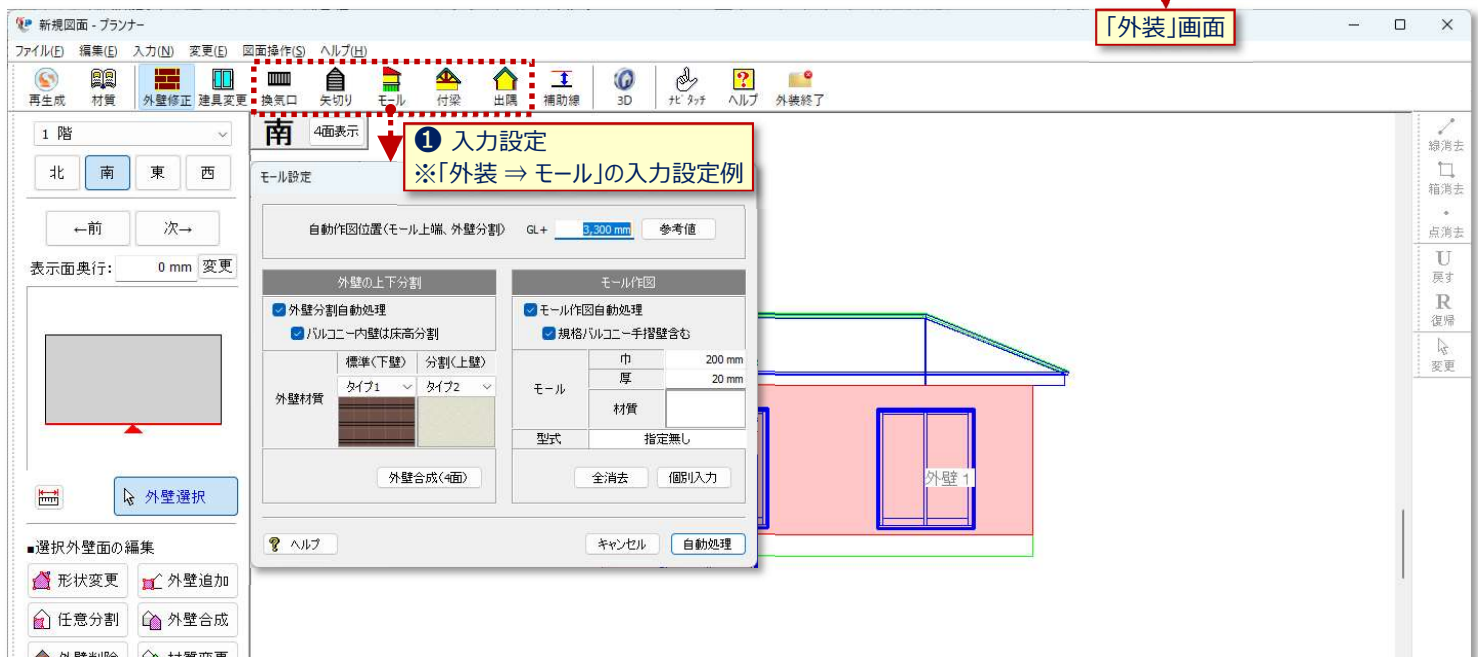
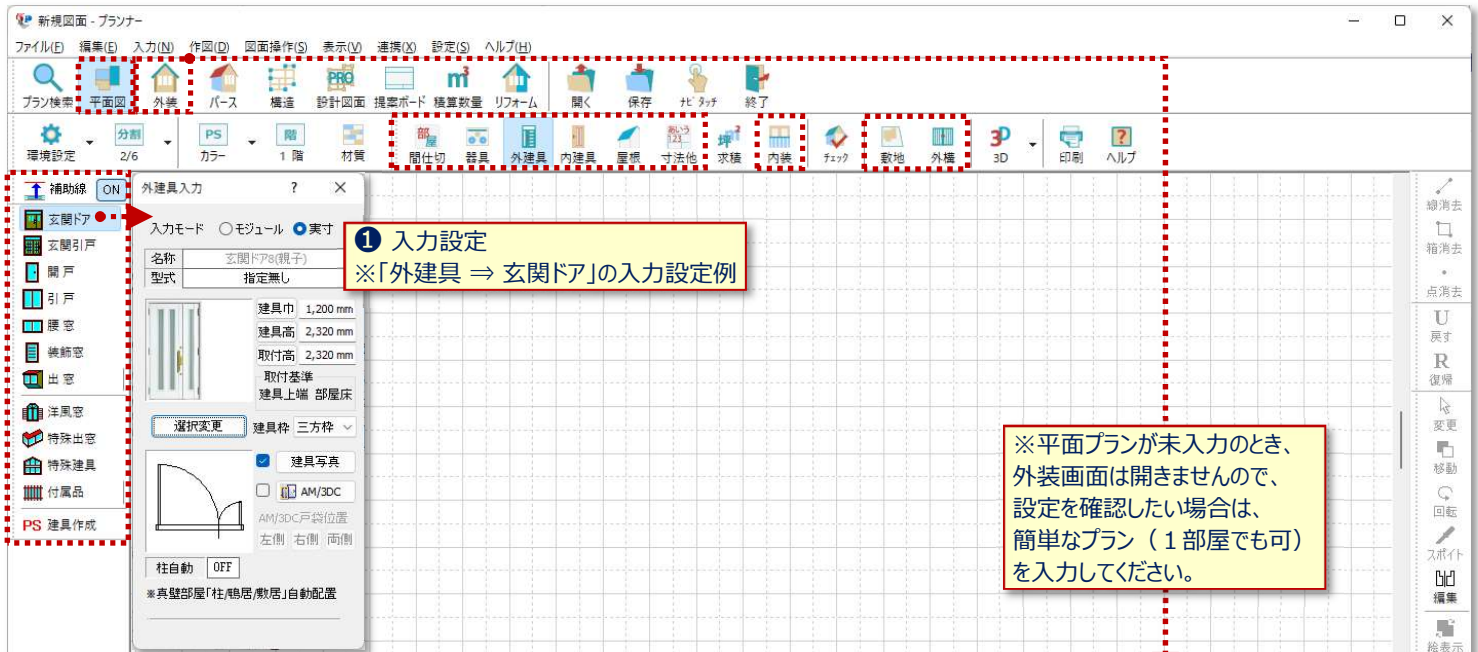
・平面図：間仕切・器具・外建具・内建具・屋根・寸法他・内装・敷地・外構

・外装：換気口・矢切り・モール・付梁・出隅

★ヒント：入力設定は、プランデータ単位ではなく、データ共通のマスタとしてグレードマスタを随時更新します。

前もって全入力設定を確認変更する必要はありませんので、実物件を入力しながら必要に応じ徐々に更新して行くと良いでしょう。

※平面プランが未入力の状態では、入力設定が開けない機能があります。



3) グレードのマスタ設定 - 5 型式登録と選択

建具・部品などの「**型式登録と選択**」の対象部材全般の型式・単価・集計先などの登録と選択を行います。

登録した型式を選択した部材は、積算数量リスト出力や、プランナーCAD 内蔵見積書・営業見積 EX などへの連動積算が可能です。

※グレード別に設定を保持します。

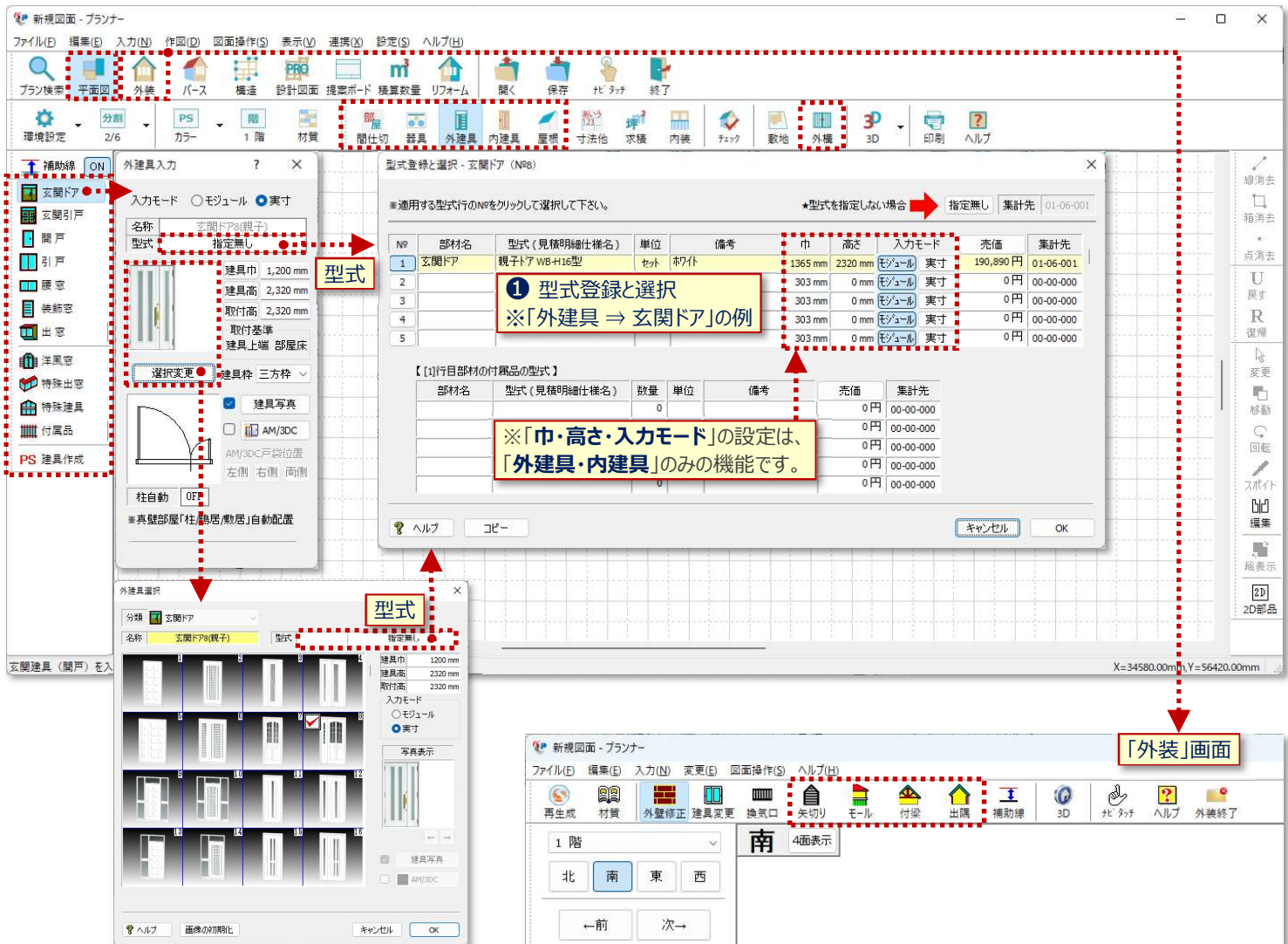
①：型式登録と選択：下表『型式登録と選択』の対象部材』が対象です。

各部材の入力設定ダイアログまたは選択ダイアログの「**型式**」表示欄を選択して開く、

「**型式登録と選択**」ダイアログで設定します。 ※設定の詳細は、各ダイアログの「ヘルプ」を参照ください。

「型式登録と選択」の対象部材

間仕切	階段（標準階段）・装飾パネル
器具	トイレ・洗面台・浴槽・流し台・玄関収納・台所用・子供用・寝室用・和室用・屋外用・その他
外建具	玄関ドア・玄関引戸・開戸・引戸・腰窓・装飾窓・出窓・洋風窓・特殊出窓・特殊建具・PS 建具作成
外建具付属品	面格子・手摺・シャッター雨戸・カーテン・ブラインド・フラワーBOX・窓庇・雨戸（戸袋）・内窓
内建具	内部ドア・浴室戸・引戸・クローゼット・障子・特殊建具・PS 建具作成
屋根	飾り屋根・トップライト・ソーラーパネル・棟換気
外構	門扉・塀パネル
外装	矢切り・付梁・モール・出隅



3) グレードのマス設定 - 6 構造関連マス

構造関連マスの設定を行います。

「設計柱データ入力・伏図木拾い入力・矩計図入力・自動処理マスの設定」の設定を行います。 ※グレード別に設定を保持します。

（※「シンボル入力」は、全グレード共通設定です。）

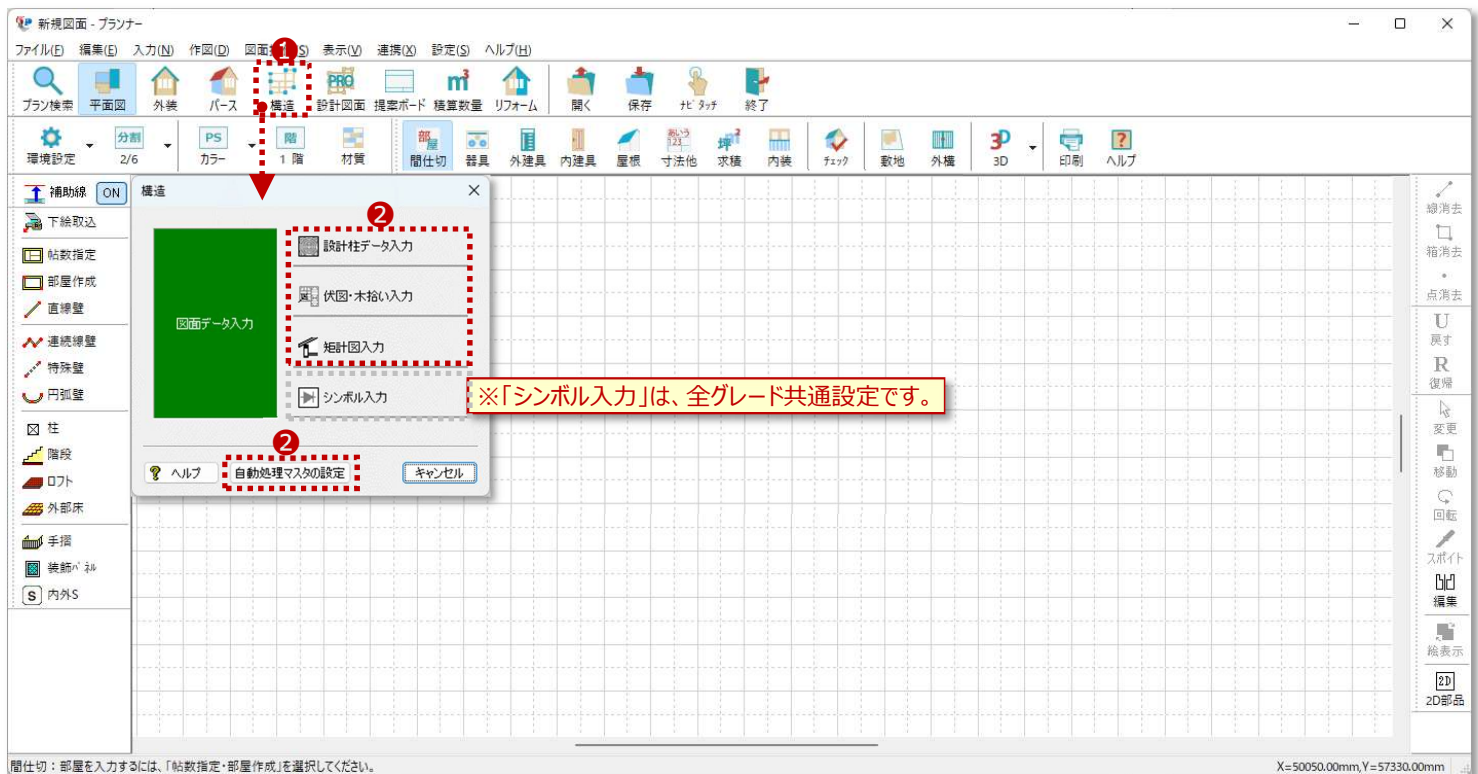
製品出荷時のサンプルグレードには、一般的な内容のサンプルマスを設定しています。自社用に確認変更の上ご利用下さい。

※設定の詳細は、各ダイアログの「ヘルプ」を参照ください。

3) - 6 - 1 構造関連マス：起動

『構造関連マス』起動手順

- ①：平面入力画面ツールバーの「構造」を選択します。
- ②：「構造」ダイアログの「仕設計柱データ入力・伏図木拾い入力・矩計図入力・自動処理マスの設定」の各機能を選択して設定します。
各機能別の設定については、次頁以降を参照ください。



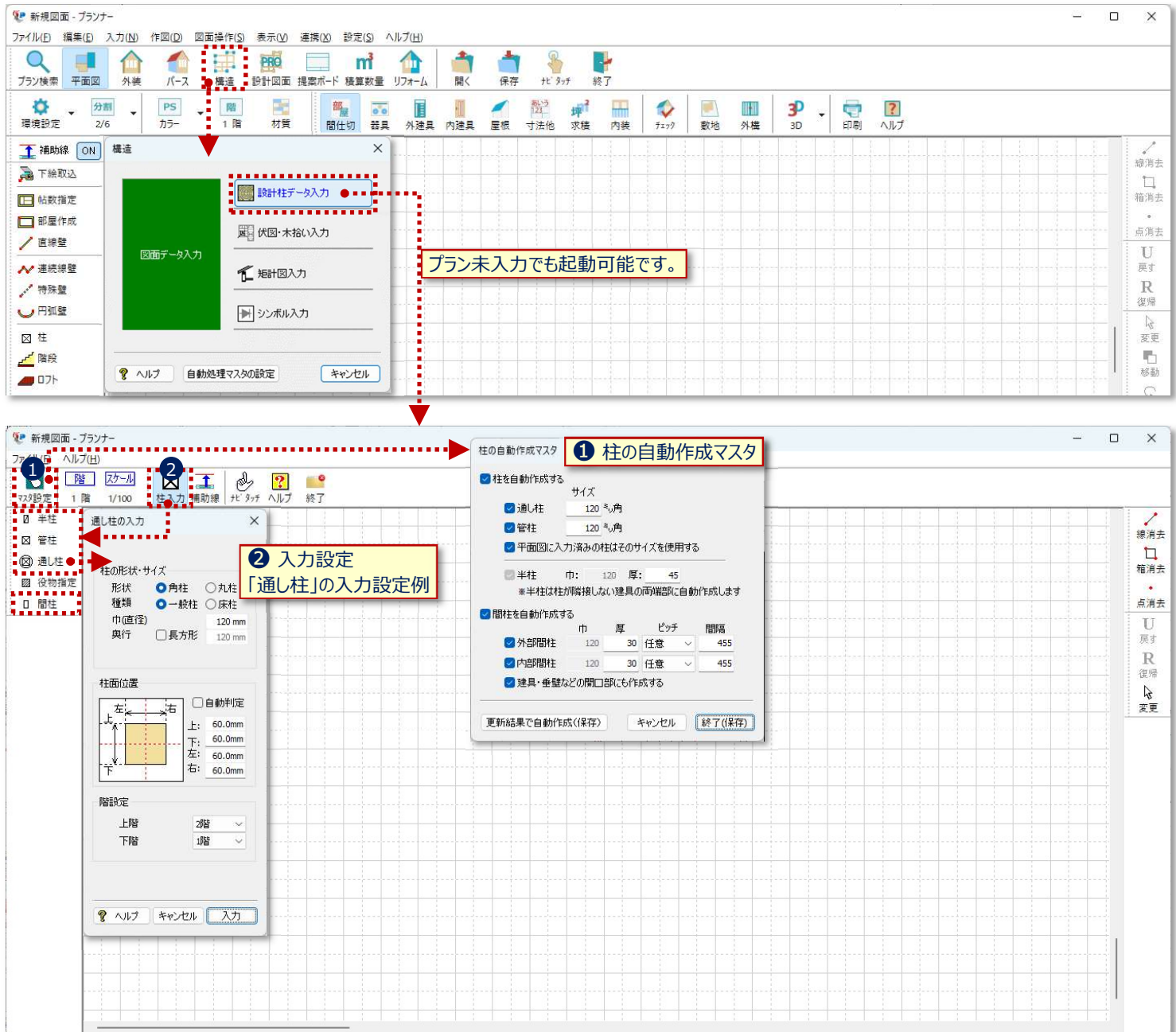
間仕切：部屋を入力するには、「帖数指定・部屋作成」を選択してください。

X=50050.00mm,Y=57330.00mm

設計柱データ入力の入力設定を行います。設計柱データ入力の入力データは平面図 DXF 出力や伏図の柱などへの反映が可能です。

※プラン未入力でも「設計柱データ入力」は起動可能です。 ※設定の詳細は、各ダイアログの「ヘルプ」を参照ください。

- ①：柱の自動作成マスタ：柱（半柱・管柱・通し柱・間柱）を自動作成する際のマスタ設定を行います。 ※グレード別に設定を保持します。
- ②：入力設定：柱（半柱・管柱・通し柱・間柱）を任意入力する際の入力設定を行います。 ※グレード別に設定を保持します。
- （※「役物指定」の設定色は、全グレード共通の設定です。）



3) - 6 - 3 構造関連マスタ：伏図木拾い入力

伏図・木拾い入力の入力設定を行います。

※プラン未入力でも「伏図・木拾い入力」は起動可能です。 ※設定の詳細は、各ダイアログの「ヘルプ」を参照ください。

- ①：伏図・木拾いマスタ：伏図・木拾い関連のマスタ設定を行います。 ※グレード別に設定を保持します。
設定の多くは「構造⇒自動処理マスタの設定」と共通設定の相互連動項目です。（※一部異なる設定有り）
- ②：入力設定：伏図入力画面上部ツールバー「基礎伏図・床伏図」選択中の、
左ツールバーのデータ入力各コマンドを選択し、入力設定を行います。 ※グレード別に設定を保持します。
- ③：データ表示設定：伏図入力画面上部ツールバー「基礎伏図・床伏図」選択中の、入力データ表示の有無と表示色を設定します。
※グレード別に設定を保持します。

構造 ⇒ 伏図・木拾い入力

プラン未入力でも起動可能です。

※「①伏図・木拾いマスタの設定」と「⑥自動処理マスタの設定」の、設定の多くは、共通設定の相互連動項目です。（一部異なる設定有り）

① 伏図・木拾いマスタの設定

② 入力設定（基礎伏図/床伏図）
「基礎伏図」⇒「土間コン」の入力設定例

③ データ表示設定（基礎伏図/床伏図）
「基礎伏図」の例

表示	名称	表示色	表示	名称	表示色	表示	名称	表示色
○	標準基礎	黒	○	アンカーボルト	赤			
○	腰壁基礎	黄	○	土間コン	紫			
○	出入口基礎	青	○	基礎パッキン	緑			
○	ブロック	黒						
○	独立基礎	黒						
○	東石	茶						
○	外部換気口	青						
○	内部換気口	緑						

3) - 6 - 4 構造関連マスタ：矩計図入力

矩計図の自動作図設定を行います。

※設定の詳細は、各ダイアログの「ヘルプ」を参照ください。

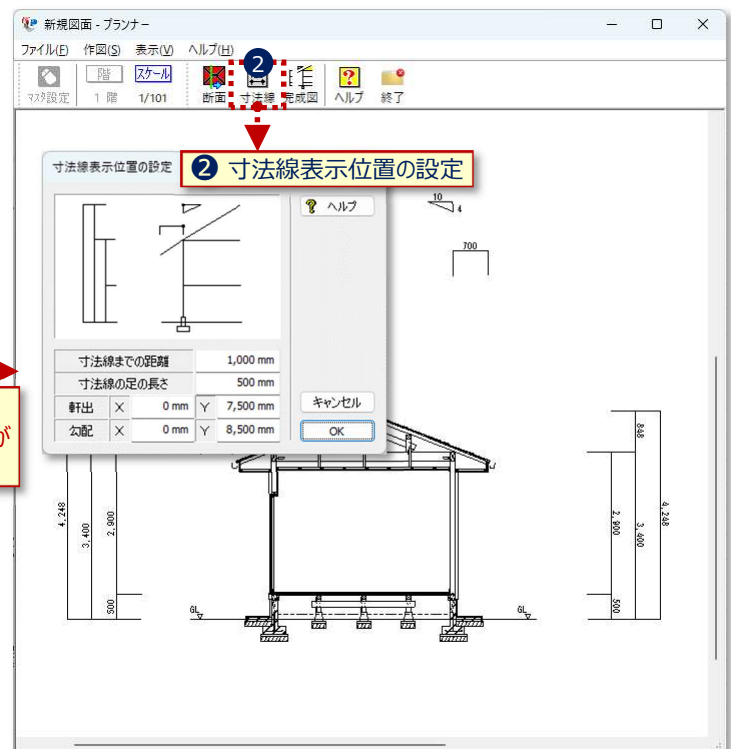
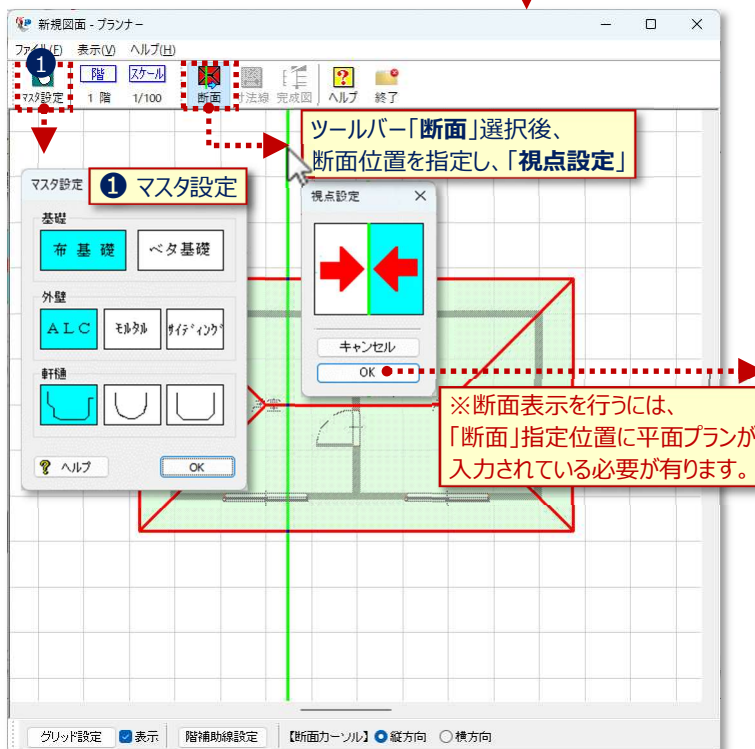
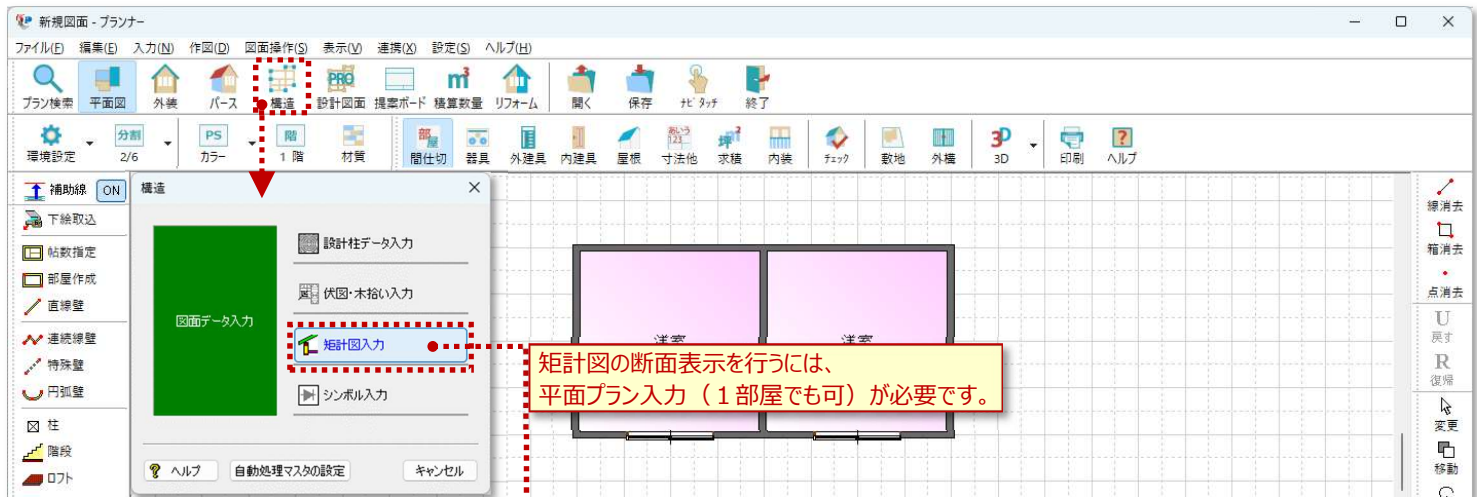
※矩計図の断面表示を行うには「断面」指定位置に平面プランが入力されている必要が有ります。

①：マスタ設定：自動作図する「基礎・外壁・軒樋」タイプの設定を行います。 ※グレード別に設定を保持します。

②：寸法線：自動作図する「寸法線」に関する設定を行います。 ※グレード別に設定を保持します。

※ツールバー「断面」で断面位置指定後の断面表示画面で設定可能です。

（※「断面」指定位置に平面プランが入力されている必要が有ります。）



3) - 6 - 5 構造関連マスタ：自動処理マスタの設定

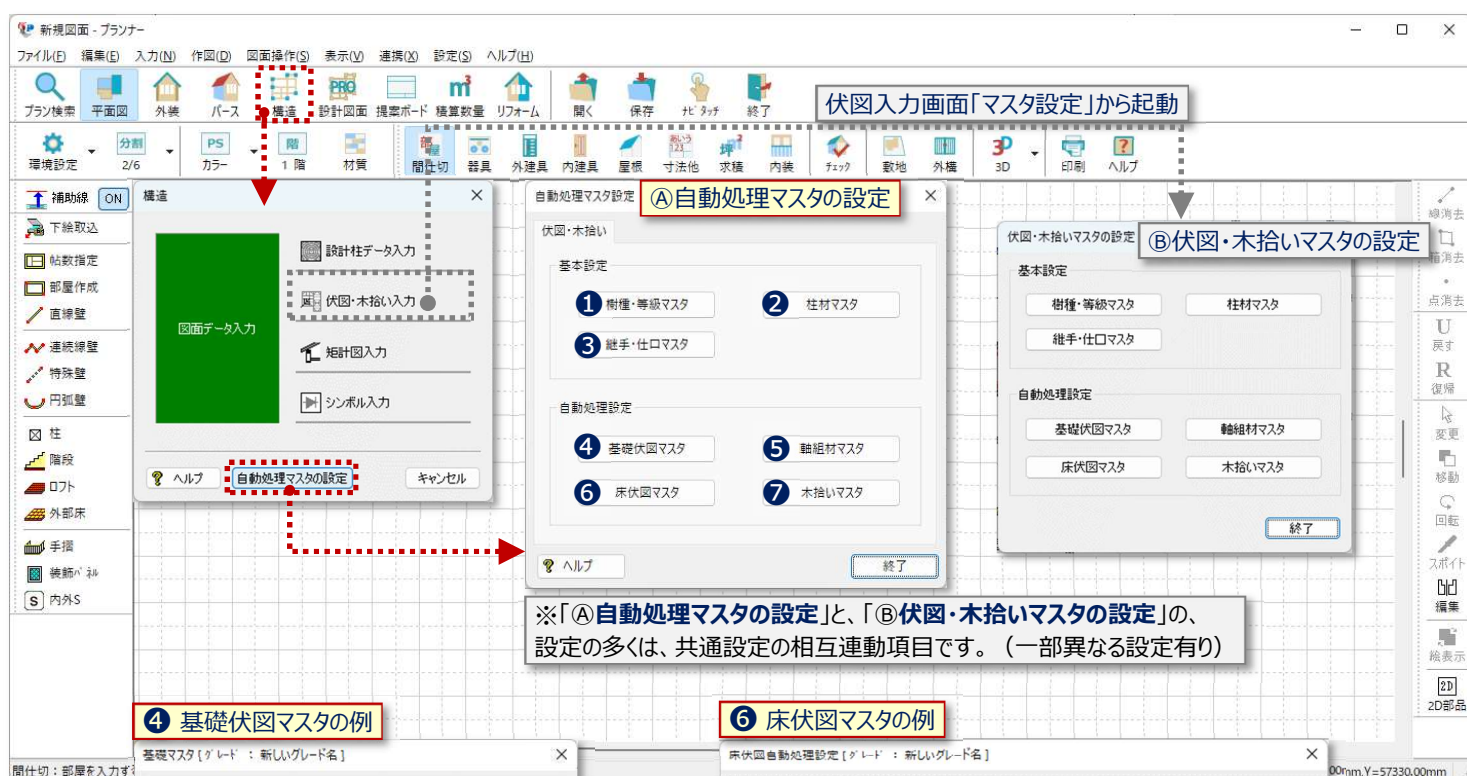
伏図・木拾い関連の自動処理マスタの設定を行います。 ※グレード別に設定を保持します。

※設定の多くは「構造⇒**伏図・木拾い入力**⇒マスタ設定」で開く「**伏図・木拾いマスタの設定**」ダイアログと共通設定の相互連動項目です。

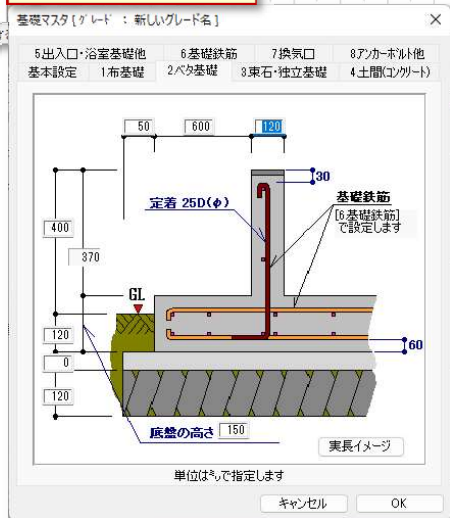
（一部異なる設定有り）

※設定の詳細は、各ダイアログの「ヘルプ」を参照ください。

- ①：樹種・等級マスタ：伏図・木拾いで使用する各種木材の、樹種・等級・単価などの設定を行います。
- ②：柱材マスタ：「設計柱データ入力」で入力した柱材を伏図用の柱に変換する際の、役物別樹種・等級・サイズの設定などを行います。
- ③：継手・仕口マスタ：各種横架材の、継手・仕口の設定を行います。
- ④：基礎伏図マスタ：基礎伏図データを自動作成するための、タイプ・サイズ・鉄筋など各種設定を行います。
- ⑤：軸組材マスタ：「設計柱データ入力」の、柱データの自動作成設定・伏図変換設定などを行います。
- ⑥：床伏図マスタ：床伏図データを自動作成するための、樹種・サイズ・施工タイプ・継手など各種設定を行います。
- ⑦：木拾いマスタ：木拾いを自動処理するための、基準長・樹種・サイズ・ピッチなど各種設定を行います。



④ 基礎伏図マスタの例



⑥ 床伏図マスタの例



3) グレードのマス設定 - 8 リフォーム積算マス

リフォーム積算範囲の自動設定を行うためのマスを設定する機能です。

- ①：平面入力画面ツールバー「**リフォーム**」押下でリフォーム範囲指定画面を開きます。（プラン未入力でも起動可能です。）
- ②：作業中のプランでリフォーム範囲指定画面を新規に起動した際は、工事エリア指定が表示されますので、工事エリアの指定が不要な場合は、工事エリア指定を終了します。
- ③：「**設定**」押下で「**マスの設定**」ダイアログを開き、リフォーム範囲自動設定のマス設定を行います。 ※グレード別に設定を保持します。
工事分類タブ「**基礎・外部・外装・屋根・建具・内装・器具・設備・シンボル・構造材・外構**」の全タブについて、工事エリア「**増築部分・改築部分・改装部分・既存部分**」別にリフォーム範囲の有無を設定しておく、リフォーム積算を新規に行う際、「②工事エリア」を指定するだけで各工事分類のリフォーム範囲が自動設定されます。（任意変更可）
※設定の詳細は、ダイアログの「ヘルプ」を参照ください。

平面入力画面

リフォーム

工事エリア指定

工事エリアを指定して下さい。

マスの設定 (内装の例)

	増築部分	改築部分	改装部分	既存部分
床	☐ 塗装	☐	☐	☐
	☒ 仕上	☒	☒	☐
	☒ 下地	☒	☒	☐
	☒ 根太	☒	☒	☐
壁	☐ 塗装	☐	☐	☐
	☒ 仕上	☒	☒	☐
	☒ 下地	☒	☒	☐
天井	☒ 珪藻土	☒	☒	☐
	☐ 塗装	☐	☐	☐
その他	☒ 仕上	☒	☒	☐
	☒ 下地	☒	☒	☐
	☒ 野縁	☒	☒	☐
	☒ 巾木	☒	☒	☐
	☒ 細縁	☒	☒	☐
	☒ 玄関框	☒	☒	☐
	☒ 床框	☒	☒	☐
	☒ 溜掛	☒	☒	☐
	☒ 床柱	☒	☒	☐
	☒ 長押	☒	☒	☐
☒ 階段セット	☒	☒	☐	
☒ ロフト	☒	☒	☐	
☐ 手摺	☐	☐	☐	

3) グレードのマスタ設定 - 9 仕様書マスタ

仕様書マスタ（仕様書を自動作成する為のひな形）を設定する機能です。 ※グレード別に設定を保持します。

仕様書の「**部材登録**」と、「**外部仕様書**・**内装仕様書**・**器具仕様書**・**木部仕様書**・**設備仕様書**」の設定を行います。

※設定の詳細は、各ダイアログの「ヘルプ」を参照ください。

3) - 9 - 1 仕様書マスタ設定：起動

『仕様書マスタ』起動手順 A

- ①：メインメニューの「**積算**」を選択します。
- ②：「**仕様書マスタの設定**」を選択します。
- ③：編集対象グレードを選択後、「**開始**」を選択します。

※その他の起動手順：上記手順の他、以下手順などでも起動可能です。

- ・起動手順 B：平面入力画面左上「**ファイル**」メニュー「**積算**」⇒「**仕様書マスタの設定**」⇒グレード選択
- ・起動手順 C：平面入力画面ツールバー「**積算数量**」⇒「**新築工事の見積書作成**」⇒「**仕様書マスタの設定**」選択

仕様書マスタ (外部仕様書) の例

外部仕様書		
基礎	鉄筋コンクリート布基礎	H:450
基礎巾木	モルタル刷毛引仕上	
犬走り	モルタル金ごて押え(エクリート下地)	
ポーチ	100角タイル貼	
テラス	モルタル金ごて押え	
バルコニー	現場施工(床FRP防水・壁サイディングVP吹付)	
屋根	カラーベスト 葺き	
玄関庇	塩ビ鋼板一文字葺き	
窓庇・出窓庇	塩ビ鋼板葺き	
屋根軒天	石綿板下地VP吹付	
玄関軒天	石綿板下地VP吹付	
窓・出窓庇軒天	石綿板下地VP吹付	
外壁	防火サイディング下地VP吹付(外壁分割有)	
出窓外壁	防火サイディング下地VP吹付	
ポーチ柱	防火サイディング下地VP吹付	
その他外部柱	防火サイディング下地VP吹付	
外部廊下	現場施工(防水モルタル・壁サイディングVP吹付)	
外部階段	現場施工(防水モルタル・壁モルタル刷毛引リシン吹付)	
破風・鼻隠し	防火サイディング下地VP塗装	
モール・他	防火サイディング下地VP塗装	
庇・出窓鼻隠し	防火サイディング下地VP塗装	
基礎水切	塩ビ鋼板	
本屋根雨樋	塩化ビニール製角樋	玄関庇を除く
その他板金	塩ビ鋼板	
門柱	ブロック下地モルタル刷毛引リシン吹付(巾木金ごて)	
塀	ブロック下地モルタル刷毛引リシン吹付(巾木金ごて)	
フェンス	アルミ格子フェンスH:600	
アプローチ	100角タイル貼	
外部土間	インターロッキング舗装	

3) - 9 - 2 仕様書マスタ設定：部材登録

部材登録（部材マスタ）では、各仕様書（**外部仕様書・内装仕様書・器具仕様書・木部仕様書・設備仕様書**）で選択使用する部材のマスタ登録を行います。 ※グレード別に設定を保持します。

部材マスタは、仕様書の種類によって以下 AB の 2 種類が有り、選択作業中の仕様書によって起動する部材マスタが異なります。

- ・A：部材マスタ：「外部仕様書・内装仕様書・器具仕様書・木部仕様書」共通の部材マスタです。
- ・B：設備仕様書部材マスタ：「設備仕様書」専用の部材マスタです。

※設定の詳細は、各ダイアログの「ヘルプ」を参照ください。

グレード [新しいグレード名] - 自動積算

A：部材マスタ（「外部仕様書・内装仕様書・器具仕様書・木部仕様書」選択中の部材登録）

部材登録 外部仕様 内装仕様 器具仕様 木部仕様 設備仕様 仕様コピー 見積書式 印刷 保存 メインメニュー ヘルプ 終了

部材マスタ [グレード：新しいグレード名]

部材コピー マスタ印刷 HTML出力 作業終了 ヘルプ

分類名称：屋根下地 120 % 削除 連動単価

売価粗利率：20.00 % 売価の再計算

売価端数処理：小数一位 - 四捨五入

分類追加 分類挿入 分類コピー 分類移動 分類削除

部材名(見積明細仕様名)	単位	原価	粗利率	売価	備考	集計先[明細名]
■アスファルトルーフィング22kg(材工共)	m ²	330	20.10	413		01 - 05 - 001[...]
■アスファルトフェルト20kg(材工共)	m ²	190	20.17	238		01 - 05 - 001[...]
■野地板 杉 厚12	坪	2,440	20.00	3,050		01 - 04 - 001[...]
■野地コンパネ 厚12	枚	1,860	20.00	2,325		01 - 04 - 001[...]

※この行に部材を追加します※

全体

- 建築主体工事
 - 基礎工事
 - 木工事
 - 外装工事
 - 屋根工事
 - 屋根下地
 - 谷
 - スレート葺
 - 瓦葺
 - シングル葺
 - 金属板葺

グレード [新しいグレード名] - 自動積算

B：設備仕様書部材マスタ（「設備仕様書」選択中の部材登録）

部材登録 外部仕様 内装仕様 器具仕様 木部仕様 設備仕様 仕様コピー 見積書式 印刷 保存 メインメニュー ヘルプ 終了

設備仕様書部材マスタ [グレード：新しいグレード名]

電気1 電気2 ガス 給排水 マスタ印刷 HTML出力 作業終了 ヘルプ

粗利率：20.00 % 売価の再計算 小数一位 - 四捨五入 120 % 登録取消し 連動単価

部材名(見積明細仕様名)	単位	原価	粗利率	売価	備考	集計先[明細名]
■電灯 直付	ヶ所	2,400	20.00	3,000		02 - 01 - 001[電灯配線]
■電灯 コード吊	ヶ所	2,400	20.00	3,000		02 - 01 - 001[電灯配線]
■電灯 プラケット	ヶ所	2,400	20.00	3,000		02 - 01 - 001[電灯配線]
■電灯 埋込	ヶ所	2,400	20.00	3,000		02 - 01 - 001[電灯配線]
■電灯 外灯	ヶ所	2,400	20.00	3,000		02 - 01 - 001[電灯配線]
■スイッチ 単	ヶ所	2,640	20.00	3,300		02 - 01 - 002[スイッチ配線]
■スイッチ 2路	ヶ所	3,200	20.00	4,000		02 - 01 - 002[スイッチ配線]
■スイッチ 3路	ヶ所	4,560	20.00	5,700		02 - 01 - 002[スイッチ配線]
■スイッチ 4路	ヶ所	6,400	20.00	8,000		02 - 01 - 002[スイッチ配線]
■スイッチ 調光	ヶ所	8,000	20.00	10,000		02 - 01 - 002[スイッチ配線]
■コンセント 1口	ヶ所	2,640	20.00	3,300		02 - 01 - 003[コンセント]
■コンセント 2口	ヶ所	2,640	20.00	3,300		02 - 01 - 003[コンセント]
■コンセント アース	ヶ所	3,360	20.00	4,200		02 - 01 - 003[コンセント]
■コンセント 防水	ヶ所	2,880	20.00	3,600		02 - 01 - 003[コンセント]
■コンセント AC他	ヶ所	7,040	20.00	8,800		02 - 01 - 003[コンセント]
■換気扇コンセント	ヶ所	2,640	20.00	3,300		02 - 01 - 009[換気設備]

3) - 9 - 3 仕様書マスタ設定：外部仕様書・器具仕様書・木部仕様書

仕様書マスタの「外部仕様書・器具仕様書・木部仕様書」の設定を行います。 ※グレード別に設定を保持します。

各仕様書マスタは概ね同様の設定操作です。 ※設定の詳細は、各入力画面及び各ダイアログの「ヘルプ」を参照ください。

①：仕様項目：仕様項目名称を任意入力します。

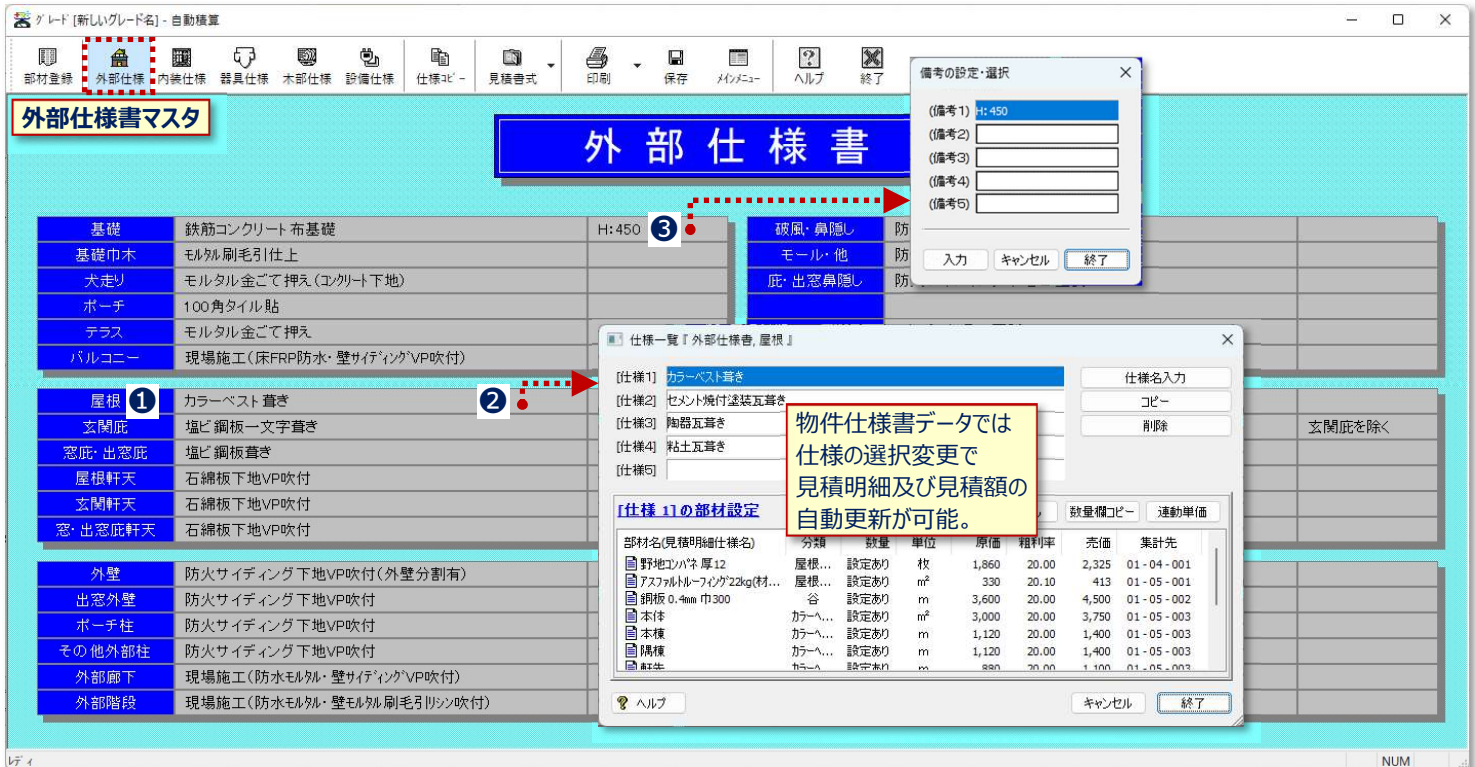
②：仕様選択：「仕様一覧」ダイアログを開き、仕様の登録と選択を行います。

「**①仕様項目**」に対し、5種類の仕様が登録可能で、各仕様に対し「**部材登録**」に登録済の部材が選択可能です。

登録部材の集計を利用した仕様に選択変更して作成した見積書の見積明細及び見積額は自動更新されます。

※仕様登録の際、ツールバー「仕様コピー」で、異なる「①仕様項目」間の仕様コピーが可能です。

③：備考選択：「備考の設定・選択」ダイアログを開き、必要に応じ備考の設定と選択が可能です。（※外部仕様書のみ）



3) - 9 - 4 仕様書マスタ設定：内装仕様書

仕様書マスタの「内装仕様書」の設定を行います。※グレード別に設定を保持します。

※設定の詳細は、入力画面及び各ダイアログの「ヘルプ」を参照ください。

- ①：階切替：設定を行う階を選択します。※階名称の設定は平面入力画面「環境設定⇒階高設定」で行います。
- ②：仕様項目：作業中のグレードに登録された部屋名称を表示し、各部屋の床・壁・天井・巾木・廻縁の仕様を設定します。
※部屋名称の設定は平面入力画面「環境設定⇒部屋マスタ」で行います。
- ③：仕様選択：「仕様一覧」ダイアログを開き、仕様の登録と選択を行います。
「②仕様項目」に対し、5種類の仕様が登録可能で、各仕様に対し「部材登録」に登録済の部材が選択可能です。
登録部材の集計を利用した仕様を選択変更して作成した見積書の見積明細及び見積額は自動更新されます。
※仕様登録の際、ツールバー「仕様コピー」で、異なる「部屋間/階間」の仕様コピーが可能です。
- ④：備考選択：「備考の設定・選択」ダイアログを開き、必要に応じ備考の設定と選択が可能です。

内装仕様書マスタ

1 階

部屋名	床	壁	天井	巾木	廻縁
(No.1) 玄関	100角タイル貼	ビニルクロス貼(厚9.5ベベルボード下地)	ビニルクロス貼(厚9.5ベベルボード下地)	100角タイル貼	集成廻縁
(No.3) 階段	階段踏板	ビニルクロス貼(厚9.5ベベルボード下地)	ビニルクロス貼(厚9.5ベベルボード下地)	階段側板	集成廻縁
(No.5) 吹抜け	吹抜け	ビニルクロス貼(厚9.5ベベルボード下地)	ビニルクロス貼(厚9.5ベベルボード下地)	吹抜け	集成廻縁
(No.7) 洗面	フロー合板	ビニルクロス貼(厚9.5耐水ベベルボード下地)	ビニルクロス貼(厚9.5耐水ベベルボード下地)	集成巾木	集成廻縁

仕様一覧「内装仕様書(地階) 玄関, 壁」

仕様名	仕様に登録	仕様に登録	仕様に登録	仕様に登録	仕様に登録
[仕様1] ビニルクロス貼(厚9.5ベベルボード下地)					
[仕様2] フロア合板					
[仕様3] 突板合板					
[仕様4] シラカシ(ラズボート下地)					
[仕様5]					

「仕様 1」の部材設定

部材名(見積明細仕様名)	分類	数量	単位	原価	粗利率	売価	集計先
ベベルボード1820*910*9.5	ボード類	設定あり	枚	350	20.09	438	01 - 12 - 001
ビニルクロス材工共	加ス	設定あり	m ²	1,120	20.00	1,400	01 - 12 - 005

物件仕様書データでは仕様の選択変更で見積明細及び見積額の自動更新が可能。

仕様書マスタの「設備仕様書」の設定を行います。 ※グレード別に設定を保持します。

※設定の詳細は、入力画面の「ヘルプ」を参照ください。

- ① : **階切替** : 設定を行う階を選択します。 ※階名称の設定は平面入力画面「**環境設定⇒階高設定**」で行います。
- ② : **分類選択** : 設備分類「**電気 1・電気 2・ガス・給排水**」の表示切替を行います。
- ③ : **部材名称** : ツールバー「**設備仕様**」選択中の「**㊦部材登録**」で設定された部材名称を表示します。
※部材名称クリックによる直接入力も可能で、入力変更結果は「**㊦部材登録**」と相互連動更新します。
- ④ : **部屋名称** : 作業中のグレードに登録された部屋名称を表示し、各部屋の設備数量を設定します。
※部屋名称の設定は平面入力画面「**環境設定⇒部屋マスタ**」で行います。
- ⑤ : **部材数量** : 仕様書マスタでは、「**④部屋名称**」の「**③部材名称**」毎に、1 室あたりの部材数量を設定します。
※物件仕様書データでは、1 室あたりの数量に積算対象の部屋数を乗じた数量を表示します。
※ツールバー「**仕様コピー**」で、異なる「**部屋間/階間**」の仕様コピーが可能です。



3) グレードのマスタ設定 - 10 見積書式マスタ

見積書式マスタ（見積書を自動作成する為のひな形の見積フォーム）を設定する機能です。 ※グレード別に設定を保持します。
プランナーCAD 内蔵見積書の見積書式（見積フォーム）の設定を行います。
※設定の詳細は、入力画面及び各ダイアログの「ヘルプ」を参照ください。

3) - 10 - 1 見積書式マスタ設定：起動

『見積書式マスタ』起動手順 A

- ①：メインメニューの「**積算**」を選択します。
- ②：「**見積書式マスタの設定**」を選択します。
- ③：編集対象グレードを選択後、「**開始**」を選択します。

※その他の起動方法：上記手順の他、以下手順でも起動可能です。

- ・起動手順 B：平面入力画面左上「**ファイル**」メニュー⇒「**積算**」⇒「**見積書式マスタの設定**」⇒グレード選択。
- ・起動手順 C：平面入力画面ツールバー「**積算数量**」⇒「**新築工事の見積書作成**」⇒「**見積書式マスタの設定**」選択
- ・起動手順 D：仕様書マスタ画面ツールバー「**見積書式**」選択

プランナーCAD
Planner Series
プレミアムメンバーサービス 契約中

新規作成

前回データ編集

保存データ呼出

積算

見積

グレード設定

WEBマニュアル

データバックアップ

Template Folder

仕様書メインメニュー

仕様書データを開く

仕様書データの作成

見積書式マスタの設定

仕様書マスタの設定

グレードの作成・設定

作業終了

グレード選択

1) 木造在来工法

2) 木造在来リフォーム

3) フォーム設定

4) 新しいグレード名

編集対象グレード選択

キャンセル

開始

書式設定：新しいグレード名

見積書式マスタ

スタイル

登録

設定

選択

変更

挿入

削除

移動

複写

チェック

印刷

保存

ヘルプ

終了

工事グループ内訳

工事内訳

内訳明細

コメント行

粗利率変更

番号	工事グループ名称	仕様	備考	
1	建築主体工事			
2	建築設備工事			
3	附帯工事			
4	附帯設備工事			
5	設計管理費			
6	運搬諸経費			
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				

3) - 10 - 2 見積書式マスタ設定：見積書式

見積書式（見積フォーム）の設定を行います。※グレード別に設定を保持します。

見積書式は、3 階層（工事グループ内訳・工事内訳・内訳明細）で構成され、現在入力中の階層ボタンを赤色表示します。

ツールバーの「選択・変更・挿入・削除・移動・複写・チェック」を利用して見積書式の設定を行います。

ツールバーのボタンが未選択状態のときの、黄色のカーソル行クリックで下層移動し、「工事グループ/工事内訳」ボタン選択で上層移動します。

「選択」では、「登録」に登録済の名称マスタからの選択入力を行います。※「登録/設定」は、全グレード共通の設定として保持します。

※設定の詳細は、入力画面及び各ダイアログの「ヘルプ」を参照ください。

書式設定：新しいグレード名

登録 設定 選択 変更 挿入 削除 移動 複写 チェック 印刷 保存 ヘルプ 終了

工事グループ内訳

番号	工事グループ名称	仕様	備考
1	建築主体工事		
2	建築設備工事		
3	附帯工事		
4	附帯設備工事		
5	設計管理費		
6	運搬諸経費		

下層移動

上層移動

工事内訳

番号	工事名称	仕様	備考
1	仮設工事		
2	基礎工事		
3	木工事		
4	外装工事		
5	屋根工事		
6	鋼製建具工事		

下層移動

内訳明細

番号	明細名称	仕様	単位	原単価	粗利率	売単価	算式	小計	集計	備考
7	集材		-	0	0.00	0	部材			
8	内 工事名称・明細名称・仕様・単位・単価などは任意入力の他、			0	0.00	0				
9	外 ①「登録」に登録済の名称マスタから、			0	0.00	0	部材			
10	補 ②「選択」で選択入力が可能です。			380	20.00	475	数式			
11	金		m	3,000	20.00	3,750	数式			
12	大工手間	建方・造作他(手刻み)	m ²	20,000	20.00	25,000	数式			

③ 数式は、積算方法（積算コード）が指定された明細行。
④ 部材は、型式部材・仕様書部材の集計先に指定された明細行。

売単価処理 小数一位四捨五入

前工事 次工事 コマンド行 粗利率変更